

平成3年度事業計画(案)

(自平成3年4月1日・至平成4年3月31日)

1. 会 員

項目	種別	正員	准員	学生員	事業維持員	合 計
2年度末会員数		22,748	1,199	414	635(3,519口)	24,996
入会・復活予定		+1,000	+350	+250	+10(+20口)	+1,610
種別変更	准→正	+620	-620	—	—	0
	学→准	—	+230	-230	—	0
退 会 予 測		-1,015	-60	-15	-10(-20口)	-1,100
除 籍 予 測		-430	-60	-0	—	-490
増 減		+175	-160	+5	-0(-0口)	+20
3年度末会員数(推定)		22,923	1,039	419	635(3,519口)	25,016

●部門会員(3年度末推定)

基礎・材料・共通部門(A部門) 4,600

電力・エネルギー部門(B部門) 8,500

電子・情報・システム部門

(C部門) 7,400

産業応用部門(D部門) 6,200

合 計 26,700

2. 会議・委員会等

- (1) 通常総会 1回
- (2) 評議員会 1回
- (3) 理事会 5回
- (4) 部門役員会(各部門4回) 16回
- (5) 会議(企画, 会計, 編修, 調査各4回) 16回

1) 委員会(企画, 広報, 表彰, 会計, 広告, 編修, 出版, 全国大会, 通信教育の各委員会)

約35回

合 計 約74回

3. 功績者等の表彰

- 功績賞 1件
- 業績賞(各部門1, 共通1) 5件
- 電気学術振興賞(進歩賞8, 論文賞8, 著作賞1) 17件

合 計 23件

4. 大会等

- (1) 平成3年度電気学会全国大会

平成3年4月3日(水)～6日(土)

金沢大学

- (2) 平成3年電気・情報関連学会連合大会

平成3年9月10日(火)～12日(木)

東京電機大学(東京都千代田区)

- (3) 部門全国大会

B部門

平成3年7月24日(水)～26日(金)

九州大学工学部

C部門

平成3年7月16日(火)～17日(水)

東京理科大学工学部(千葉県野田市)

D部門

平成3年8月27日(火)～29日(木)

札幌市サンプラザ

- (4) 全国9支部において支部大会, 講演会, 講習会および見学会等の諸活動を行う。

5. 国際交流

- (1) 外国学会との交流で海外の研究者・技術者を招聘するための助成 10件
- (2) 海外で開催される国際会議出席者に対する補助 14件

- (3) 国際会議

・ICPADM-91(Tokyo)

(第3回誘電材料の特性と応用に関する国際会議) 平成3年7月

6. 学術振興

(1) 大会ならびに研究会における優秀論文の表彰

賞 A 部門大会・研究会の論文 83 件

賞 B 全国大会・支部大会の論文 120 件

(2) 優秀な技術報告，単行本に対する表彰 4 件

(3) 生涯教育(セミナー，講習会，講演会開催)に対する助成

(4) 日本学術会議と共同で開催の講演会に対する助成

(5) 専門委員会新設の運用費および電気規格調査会活動等に対する助成

7. 雑誌・部門誌

(1) 雑誌

発行部数 295,200 部 (月平均 24,600 部)

年間頁数 2,112 ページ (月平均 176 頁) (特集 4 回[5, 8, 11, 2 月号], 小特集 8 回, 座談会, 他)

(2) 部門誌

	A 部門	B 部門	C 部門	D 部門	合計
発行部数	63,600	108,000	96,000	79,800	347,400
ページ数	984	1,010	984	1,156	4,134

(3) 会合

1) 雑誌編集

編集委員会 : 12 回

編集委員会 } 合同委員会 : 2 回
部門編集委員会 }

合計 : 14 回

2) 部門誌編集

論文委員会 : 12 回

A 部門誌編修委員会 : 12 回

B 部門誌編修委員会 : 12 回

C 部門誌編修委員会 : 12 回

D 部門誌編修委員会 : 12 回

合計 : 60 回

8. 出版

(1) 技術報告発行数

A 部門	B 部門	C 部門	D 部門	合計
15	10	17	28	70 点

(2) 単行本 2 点

(3) 専門用語集 4 点

(4) 標準規格 3 点

(5) 通信教育

教科書用既刊図書 55 点

新刊図書 2 点

○新シリーズ計画教科書および技術図書の出
版企画を推進するほか，既刊図書のうち陳腐化したものは必要に応じ改訂を実施する。

9. 電気規格調査会

(1) 委員会の開催回数

総 会 1 回

役員会 5 回

常置委員会 20 回

標準特別委員会 120 回

(小委員会，幹事会を含む)

IEC 国内委員会 110 回

合計 256 回

(2) 委員会の新設・解散

新 設 5 委員会

解 散 5 委員会

(3) 標準規格の制定・改訂 (専門用語集を含む) 9 件

10. 研究調査

(1) 委員会の開催数

部門 委員会	A 部門	B 部門	C 部門	D 部門	合計
運営委員会	4	4	4	4	16
技術委員会	54	42	45	60	201
専門委員会 (小委員会， 幹事会を含む)	268	288	212	347	1,115
研 究 会	98*	25	39	55	217
合 計	424	359	300	466	1,549 回

(注) *印は電子情報通信学会と合同設置している研究会の開催回数 27 回を含む

(2) 新設委員会

部門 委員会	A 部門	B 部門	C 部門	D 部門	合計
技術委員会	0	0	0	0	0
専門委員会	16*	11	11	32	70
合 計	16	11	11	32	70

(注) *印は 2 種専門委員会の 2 委員会を含む

(3) 解散委員会

部門 委員会	A 部門	B 部門	C 部門	D 部門	合 計
技術委員会	0	0	0	0	0
専門委員会	13	8	5	19	45
合 計	13	8	5	19	45

(4) 年度末委員会数

部門 委員会	A 部門	B 部門	C 部門	D 部門	合 計
技術委員会	9	7	9	12	37
専門委員会	42	34	29	46	151
合 計	51	41	38	58	188

(5) 研究会発表論文数

A 部門	B 部門	C 部門	D 部門	合 計
1,251 ※	409	376	574	2,610

(注) ※印 電子情報通信学会と合同設置研究会分345件を含む

(6) シンポジウム、講演会、講習会

[A 部門]

- ・赤外線利用に関する懇談会（光応用・視覚技術委員会） 平成3年6月
- ・超高速パルス測定講演会（計測技術委員会） 平成3年6月
- ・誘電・絶縁材料に関する若手セミナー（誘電・絶縁材料技術委員会） 平成3年7月
- ・磁性薄膜技術に関するセミナー（マグネティックス技術委員会） 平成3年夏
- ・放電若手セミナー（放電技術委員会） 平成3年11月

[B 部門]

- ・変圧器予防保全技術講習会 平成3年5月
- ・極低温技術利用講習会 平成3年5月
- ・避雷器に関する講習会 平成3年6月

- ・遮断器に関する講習会 平成3年10月
 - ・渦電流数値解析に関する講習会平成4年1月
 - ・電力用コンデンサ運転指針・技術講習会 平成4年2月
 - ・熱電気相互変換利用技術講習会平成4年2月
 - ・燃料電池開発動向講習会 未 定
 - ・大電流工学専門講習会 未 定
- [C 部門]

- ・第20回EMシンポジウム 平成3年5月
- ・第37回半導体専門講習会 平成3年8月
- ・第13回ドライブプロセスシンポジウム 平成3年10月
- ・第6回DSPシンポジウム 平成3年12月
- ・第22回画像工学コンファレンス 平成3年12月

[D 部門]

- ・無停電電源装置講習会 平成3年5月
- ・次世代の道路交通講習会 平成3年6月
- ・第2回高効率太陽電池ワークショップ 平成3年7月
- ・リニアモータ若手シンポジウム平成3年7月
- ・生産設備のメンテナンス自動化・ロボット化シンポジウム 平成3年8月
- ・磁気浮上講習会 平成3年8月
- ・誘導電動機の特性試験法 平成3年秋
- ・誘導機可変速駆動講習会 平成4年2月

11. 通信教育

- (1) 通信教育大学講座・高校講座の入学者を645名、技術講座の入学者を35名と見込む。
- (2) 学術振興の一環として生涯教育を実施する。

12. その他

- (1) 各種団体の研究助成候補者の推薦
- (2) 学術団体の講演会等の共催・協賛

平成3年度 予算 (案)

収入の部 (単位：千円)

科 目	公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
会 費 収 入	219,900	95,700	315,600
正 員 会 費	122,200	81,800	204,000
准 員 会 費	1,000	2,800	3,800
学 生 員 会 費	0	900	900
入 会 金	1,200	0	1,200
終身会費取くずし金	0	200	200
維 持 員 会 費	95,500	10,000	105,500
雑 誌 ・ 部 門 誌 収 入	75,200	65,700	140,900
頒 布 収 入	70,800	11,300	82,100
広 告 収 入	4,400	54,400	58,800
函 書 収 入	0	208,600	208,600
全 国 大 会 収 入	31,500	0	31,500
通 信 教 育 収 入	11,700	0	11,700
調 査 収 入	86,300	0	86,300
雑 収 入	400	0	400
利 子 収 入	24,700	0	24,700
補 助 金	2,800	0	2,800
受 託 会 計 繰 入 金	1,400	0	1,400
特 別 会 計 繰 入 金	9,000	0	9,000
合 計	462,900	370,000	832,900

支出の部 (単位：千円)

科 目	公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
事 務 所 費	33,000	26,400	59,400
事 務 費	27,800	22,200	50,000
人 件 費	130,300	87,900	218,200
諸 会 費	400	0	400
支 部 費	19,000	0	19,000
賞 金 費	3,800	0	3,800
全 国 大 会 費	30,000	0	30,000
通 信 教 育 費	5,200	0	5,200
電 気 規 格 調 査 会 費	12,400	0	12,400
研 究 調 査 委 員 会 費	83,900	0	83,900
連 合 調 査 費	800	0	800
雑 誌 ・ 部 門 誌 出 版 費	103,800	91,500	195,300
函 書 出 版 費	0	134,400	134,400
予 備 費	12,500	7,600	20,100
合 計	462,900	370,000	832,900